モニタリングレポート(平成30年度)											
施設名			白子コミュニティセンター								
施設所在地			鈴鹿市江島本町13番37号								
指定管理者名			白子コミュニティセンター運営委員会								
評価担当課			地域協働課			問合せ	先	059	-382-8695		
施設の運営状	施設の運営状況(確認			思方法)月次報告書,年度事業報告書							
開館日数		306日		総利用者数		16,457人 1日当たりの 54人		54人			
開館時間	午前9	時から	5 午後								
事業収支		(確認	認方法)年度事業報告書								
項目			計画値(単位:円)			実績値(単位:円)		計画比(単位:円)			
			1,600,000		00	1,600,000		0			
前期繰越金			746,710		746,710		0				
使用料及び手数料			1,000		3,720		2,720				
雑入			100		10		<b>A</b> 90				
収入計			2,347,810		2,350,440		2,630				
人件費			1,030,000		1,030,000			0			
管理費			820,000		1,147,009			327,009			
消耗品費		70,000		81,633			11,633				
会議費		20,000		6,672			▲ 13,328				
備品購入費		250,000		0			▲ 250,000				
修繕費		150,000		00	733,680			583,680			
使用料及び賃借料			170,000		176,356			6,356			
役務費			60,000		60,000			0			
委託料		100,000		88,668			▲ 11,332				
事業費		50,000		0			▲ 50,000				
予備費		447,810		0			<b>4</b> 47,810				
次期繰越金			0		173,431			173,431			
支出計			2,347,810		2,350,440			2,630			
	収支			0		0			0		

評価項目	確認方法	評価	所見			
	月次報告書	0	すべて適切に履行されている。			
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たし	現地調査	0	すべて適切に履行されている。			
ているかを〇×で評価)	定例報告会	0	すべて適切に履行されている。			
	アンケート	優良	年1回の実施結果で、安定した満足度 を獲得している。			
サービスの質	現地調査	優良	衛生面, 景観面等いずれも高水準で 維持されている。			
(「優良・良・普通・要改善」の4段階 で評価)						
	年度事業報告書 (事業収支表)	0	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。			
₩ ₹ <b>₹</b> ` <b>₩</b> ₹ <b>.</b> ₩ . <b></b>	その他財務諸表 等	0	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。			
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他						
社との比較も含めて〇×で評価)						
軍度業務報告書の内容評価   (適)· 不適						

業務の履行、サービスの質、業務遂行能力、いずれの点においても優秀な内容である。

### 定例報告会の頻度と内容の評価

滴)• 不谙

消防点検時に合わせて年に2回開催し、報告に関する質疑応答、課題共有などを行った。定期報告会においては、利用団体の満足度を高めるための姿勢が随所に見受けられ、意欲的な内容であった。

### 緊急時の対応評価

(適)・不適

緊急事態は発生しなかったが、マニュアルを整備し、訓練を実施しており、緊急時への対応準備は整っている。

# 指定管理者の総括評価

適 ) 不適

業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力に問題はなく, また, 危機意識や公平性の確保といった意識 面も非常に高く, 地域に根ざした高水準のサービスの維持が期待できる団体と考えられる。

### 施設の課題と対策

利用者数は高水準で維持しているが、高齢層に偏っており、2階への階段や男女共用トイレなど不便との声もある。今後も、利用者の声に耳を傾け、可能な範囲で満足度を高める活動を行っていく。

# 施設の方向性

施設へのニーズは高く、政策の実現上不可欠な施設であるため、今後も施設を維持していく方針であるが、今後様々な改修が必要と予想される。そのため、本施設の今後については、公共施設マネジメントに基づく修繕計画の策定等が必要である。